

ハヶ岳だより

川崎市ハヶ岳少年自然の家
NO.39
2012. 9. 15



諏訪湖の花火大会も終わると暑い夏も終わりを告げ、月末から間髪入れずに自然教室が再開します。

今年も多くの団体・家族・子ども達においでいただき有難うございました。

この夏も色々なことがありました。

受付の時から何度も何度も電話を掛けさせて頂き、ハヶ岳に来てからも、スタツフの思い込みによりご迷惑を掛けた時もありました。スタツフの至らぬ点多かったと思いますが、子ども達を安全に受け入れ、快適なハヶ岳を過ごしてほしいという思いをご理解頂ければと思います。

臨機応変「夏期間は事前にプログラムや活動場所など色々な調整をしています。それでも中々スムーズにはいきません。

天気は変わるし、人数が多い団体さんは予定していた時間通りには進みません。スタツフには、その時その場所ですべての団体さんにとって最適な方向に調整・変更・実施する柔軟な考えと発想をすることが求められています。

また、団体さんと協力して、スムーズに安全にプログラムを進めていく上で絶対必要なものは、団体さん担当者さんとスタツフとの「信頼関係」だと思います。

「臨機応変」に対応して「信頼関係」を築いていく。

今年の夏、子ども達の期待に少しは答えられたでしょうか？

自然の家所長 春山明裕

鹿よけネット張り

学習花壇の周りに鹿よけネットを張りました。

県内の至る所で鹿の被害が広がっていますが、所内でも植物への食害が目立つようになってしまいました。去年の秋には、見るべき花がほとんどない状況でした。

今年もキキョウの蕾をすっかり食べ尽くされ、種が取れず絶滅の危機が心配される状況でした。

思い切って学習花壇をすっぽりとネットで囲う作戦で鹿に挑戦することにしました。

八月に実施された、川崎市新規採用教員研修の作業研修の一環としてネット張りをさせていただきました。

これでひと安心です。キキョウもネットの中でもう一度蕾を着けきれいに咲いてくれました。

ネットを開けて出入りする煩わしさがありますが、植物を守るためにどうぞよろしくお願致します。(K)



センターハウス入り口に「今週のトピックス」というボードを置きました。自然の家で見ることが出来るその週の旬の自然について掲載しています。ちょっと目を通してみてください！

今週のトピックスを設置

活動紹介

クラフト



この夏自然の家ではクラフト作りが大人気でした。一番人気はキュルキュルおとのお出る「バードコール」作りです。その他新しいメニューとして葉っぱに塗った絵の具を布に転写する「葉っぱのステンシル」や木のバッチ作りも人気メニューでした。

自然の家ではご宿泊いただいたお客様に楽しんでいただけるよう、簡単なクラフトをご用意しています。どれも約1時間ほどで出来るものばかりです。バードコール、白樺チップを使ったクラフト、葉っぱのステンシル、木のバッチ作り、そのほか杉の板を焼いてクラフトにする焼き板などもあり色々楽しめます。

ふれあいイベントの日程であればご家族のご利用の方には無料で提供しています。又団体やグループでのご利用にも材料費のみで対応していますので是非ご利用ください。

八ヶ岳の虫を見ていて思うこと（虫との出会い）

自然の家がある八ヶ岳には、沢山の昆虫が生息しています。

ここでしか見られないもの、川崎にもいてもちょっと違うもの、レッドデータブックに載っている希少なもの。

虫に目を向けて散歩すれば、虫とのすばらしい出会いが待っています。

・・・虫好きの虫博士は1日に8千回も棒を振り、枝に付いている虫たちを振り落とし、採取するそうです。

そうやって集めた虫達からどんな答えをもらうのかわかりますか？

ある人は、日本全国を碁盤の目の様にメッシュに区分けし、そのます目から同じ種を採取し、個体差を調べ分類します。

遺伝子レベルまで掘り下げて統計を取る人もいます。

その中で、亜種や新種が見つかることもあります。

同じ種でも、川を挟んで形状や遺伝レベルで違う場合もあります。

虫からの情報を沢山集めると、大昔の日本がもっと沢山の島に分かれていなければ説明の着かないことや、逆にユーラシア大陸と繋がっていたことがあるのでは、今より寒かった時期があったのではと色々なことが見えてきます。・・・

これと同じことを、植物で解析しようとしている人もいます。

みなさんも、いつもと違う視点で自然散歩を行えば、思いもよらない贈り物を、自然豊かな森から貰えるかも。(五味)



Q1 子ども達の様子をみて

ほとんどの方は元気で楽しそうに活動されていましたが、今年は湿度が高く暑かったので、例年にくらべて脱水症状になる方が多かったです。

Q2 八ヶ岳にきて、健康上気をつけておいてほしいことは？

虫さされ→ これからハチが活発に活動するので注意が必要です。手ではらったり、大きな声で騒いだりせず、その場をはなれましょう。黒っぽい服はさげましょう。
熱中症予防→一度ではなくこまめに水分をとりましょう。



中村さん

渡辺さん

病気とかケガをしないで、八ヶ岳の自然を楽しんでね！

Q3 富士見ではどんな生活をしていますか？

今は育てた夏野菜をおいしくいただいています
冬に食べるおいしい漬物のために大根と白菜の種をまきました。
9月の初めには野沢菜の種をまきます。

Q4 八ヶ岳の自然について？

自然がいっぱいで四季がはっきりしていて過ごしやすいです。
冬は寒くてイヤだーって中村看護師は言っています。
これからは紅葉ときのこの季節。

看護師から ~みんなの健康を守っています~
自然の家で自然教室や夏利用の際など病気、けがなどした場合、看護師の方が対応しています。今回は看護師の方々にインタビューしてみました。

参加者募集しています！

・第7回八ヶ岳自然紀行 「諏訪めぐり」

諏訪の魅力をたっぷり体感、のんびりと街中を散策します！！

- 開催日 11月17日(土)～18日(日) 1泊2日
内容 上諏訪・・・高島藩ゆかりの地めぐり(高島城、味噌蔵、諏訪五蔵)
下諏訪・・・下社周辺、中山道、万治の石仏
募集人数 一般 健脚な方 36人程度
申し込み はがきに事業名(諏訪めぐり)、住所、電話、参加者氏名、学年、年齢を記入して少年自然の家あて郵送、またはファックスで。
締め切り 10月16日(火) 到着分まで
応募多数の場合、抽選
参加費 小学生 8,900円
中学生 9,400円
高校生 9,800円
大人 10,500円
交通 多摩市民館前(貸切バスで送迎)



自然教室から(編笠山登山)

9月13日、自然教室において古川小学校が編笠山登山を行いました。八ヶ岳南麓にある当施設は八ヶ岳登山をするのに絶好の拠点となる場所です。夏休みなどは、多くの団体が編笠山に登ります。車で観音平の駐車場まで行けば、そんなに頑張らなくても日帰りで往復出来るのが好評なのかもしれません。しかし、自然教室で編笠山登山を行うとなると話は別です。実施にあたり、事前に担当の先生と綿密な打ち合わせを行い、私達スタッフも2名随行することにしました。

登山当日は好天に恵まれ、観音平からスタートしました。雲海で休憩して、押手川を過ぎての急こう配も、手も足も使って登って全員が山頂に辿り着きました。帰りはかなり時間がかかりましたが何とか全員無事に観音平に戻る事が出来ました。自然の家に戻るバスの中では、「編笠登山はもういいや」なんて声も聞こえましたが何か満足げの様子でした。きっと翌日、自然の家から自分が登った編笠山を見上げてびっくりしたのではないのでしょうか。(中村)

(ちょっとお薦めの一冊)

『魔法のことば』 星野道夫 著

動物写真家で、アラスカに住み、アラスカの野生の動物、植物、人物を中心に撮影していた故星野道夫さんの講演集です。

星野さんの自然についての考え方、アラスカの自然についてなど話されたことがそのまま掲載されていて、読んでいて星野さんの写真を撮る際のまなざしが伝わってきます。本からの抜粋を少し載せます。

「人間にとって大切な自然が二つあるような気がします。一つは皆にとっての身近な自然です。例えば家の近くの森や川、鳥だとか、そういう日常に近い自然の大切さがありますよね。・・・もう一つ遠い自然も人間にとって大切なのではないかと思うんです。・・・日常の暮らしに関わりがなくても、ただそこにあることで人の気持ちが豊かになる自然があるのだと思います。」(『魔法のことば』文藝春秋社 抜粋)

星野さんの撮った写真もいくつか掲載されています。ぜひ読んでみて下さい！

川崎市八ヶ岳少年自然の家

〒399-0101 長野県諏訪郡富士見町境字広原

12067-482

TEL 0266-66-2011

Fax 0266-66-2014

ホームページでも情報をお伝えしています。

<http://www.kawasaki-yatugatake.jp/>

指定管理者 (社) 富士見町開発公社

～あとがき～

あっという間に8月も終り！

この夏も多くの団体の利用がありました。八ヶ岳の自然を感じながら、それぞれ様々な活動をしていました。

そしてこのところ、風も少し涼しくなり段々と秋の気配を感じてきました。

今回のたよりは自然の家職員が感じていることなども掲載してみました！(D)